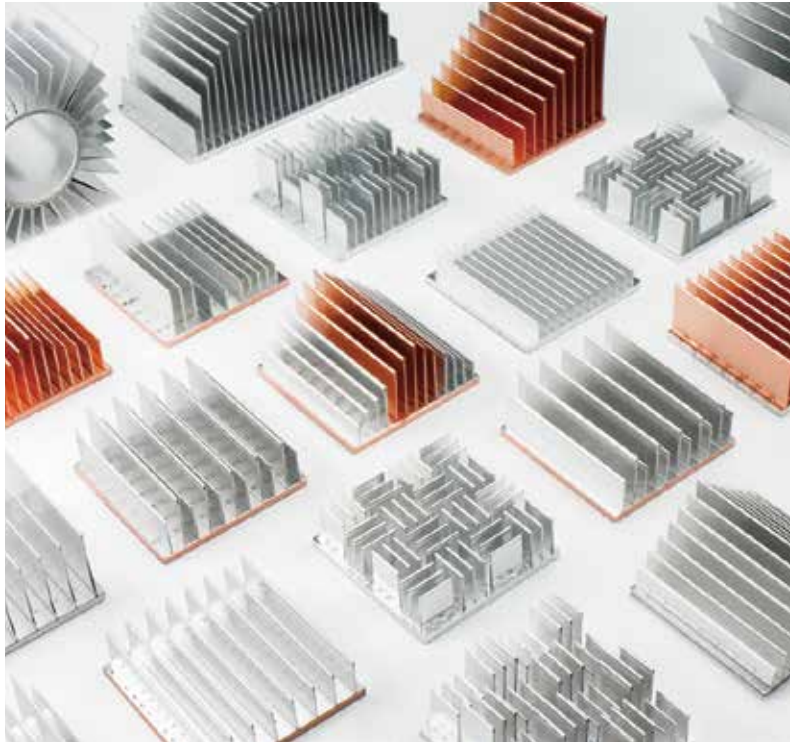


開発者の機器設計に合わせて大きさや形状をシステムチックに オーダーメイドできる 画期的なヒートシンク **saisink Fシリーズ**



株式会社 最上インクス

専用加工装置で成形した薄板金属フィンと熱拡散用ベースプレートの2部品構成で作られたヒートシンクです。薄板金属で成形されているため従来品と比べて非常に軽く、フィンは金型を使わないためオーダーメイド品を低インシャルで提供することができます。



金型製作にかかる コストと時間をカット

金型は使わずに、金属の薄板を折り曲げてフィンを成形する工法と加工装置を開発しました。プログラムの操作だけでピッチや高さを自在に変更できるため、金型製作にかかるコストと時間を削減できます。些細な仕様変更にも短納期対応が可能です。

原材料の使用量を削減

厚さ0.1mm~0.5mm程度の薄板金属を曲げて成形することで、非常に微細で軽量のフィンを実現しました。延性に富んでいる他、原材料であるアルミニウム等の使用量を削減できます。

軽さと放熱性を両立

フィンとベースプレートを別体にして接合することで、例えば軽量のアルミのフィンと、放熱性の高い銅のベースプレートを組み合わせることが可能になります。自由度の高い形状のヒートシンクを製造でき、軽さと放熱性を両立しました。



エコ・トピックス

お客様にとって最適なヒートシンクを提供したいという思いから、オーダーメイド品を低インシャルで提供できる、軽量なヒートシンクを考えました。軽いことは材料費の削減、金型を使わずにフィンを成形できることはコストや時間の削減につながります。しかしそれだけではなく、接合方法も環境に優しい加工法を選んで提供しています。

株式会社 最上インクス

所在地/〒615-0034

京都市右京区西院西寿町5番地

TEL/075-312-8775

FAX/075-312-0041

URL/www.saijoinx.com

E-mail/saless@saijoinx.co.jp